

An aerial photograph of a university courtyard. The ground is paved with light-colored tiles in a grid pattern. Several students are scattered across the courtyard, some walking and some standing in small groups. In the upper left corner, there is a blue basketball hoop and backboard. To the right, a stone wall separates the courtyard from a building with windows. The overall scene is captured in a cool, blue-toned light.

一人ひとりに、一生のチカラ。

Osaka Aoyama  
Stylish Information Square

# OASIS

学園広報誌 Vol.04 Aug.2023

# ご挨拶 OASIS Vol.4 発刊によせて



大阪青山学園  
理事長

眞下 利晴

この度、2023年6月29日に開催されました理事会におきまして、引き続き理事長職を拝命することとなりました。微力ではありますが、これまで以上に学園の発展を目指し、全力を尽くす所存でございますので、関係する皆様方のご支援ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

本学園は、昨年創立55周年を迎え、今年は60周年に向かって新たな歩みを進める年となります。2022年度には創立55周年の記念事業として、地域の方に向けた大阪青山塾 社会人教養講座の開講や、北摂キャンパスでのお城桜祭りの開催等を実施いたしました。2023年度も大学の持つ知的資産等を地域社会へ還元するとともに更なる教育活動の充実を目指し、日々邁進してまいります。

引き続き学園の発展のため、卒業生・卒園生、父母等の皆様や地域の皆様をはじめ関係各位のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

3年にわたる新型コロナ禍の下での異様な社会も、ようやく日常に戻りつつありますが、皆様方はいかがお過ごしでしょうか。本学は、今年度の介護福祉別科の創設に続き、次年度は看護学科の学部化、さらには大学院設置の計画も進んでおり、まさに、飛躍の時期を迎えています。私は昨年度より学長を仰せつかって早1年余りが過ぎ、まだまだこれからという状況ですが、以下のようなことを新たに手掛けています。まずは、学生の意識向上を目指す入学前から初年次の教育改革、地域に根ざす高大連携活動、教育研究面での教員交流の活性化と研究促進支援です。そして、本学としては初めての試みとなる、大学の知の共有を目指す公開シンポジウムを開催しました。シンポジウムは、色々なテーマで毎年開催を予定していますので、皆様方の積極的なご参加を期待しております。

建学の精神を理念とし、対人援助の専門性と人間性を育み、学び続けることができる「知的体力」を養う大阪青山の新しいステージを実現すべく邁進する所存です。皆様方には、これまでも増してご理解ご支援を宜しくお願い申し上げます。

大阪青山大学  
学長

篠原 厚



## INDEX

P01 ご挨拶

P02 TOPICS #01 学園ニュース

P03/04 TOPICS #02 学部・学科 / 幼稚園の取り組み

P05 TOPICS #03 施設設備・地域連携活動紹介

P06 在学生の活動

P07/08 TOPICS #04 就職実績

P08 財務情報

P09/10 ご寄付のお願い



### 2024年4月 看護学部が誕生します

看護基礎教育は、現代の医療の進歩や社会の変動に対応できるよう第5次カリキュラム改正が行われ、2022年度よりスタートいたしました。本学では2024年4月、看護学部が誕生いたします。新カリキュラムの導入および学部化で、分野・領域横断的に学べるようにすることで、人間を総合的に多面的に理解する力を伸ばし、さらに医療の現場で求められる多職種連携や地域連携に対応できる人材の育成に繋がることが期待されます。

2025年度には開設10年の節目を迎える看護学科へのさらなるご理解とご支援をお願いいたします。



入学式後の記念撮影

### 2023年4月 介護福祉別科がスタート

2023年4月、介護福祉士の育成に向けた「介護福祉別科」を新たにスタートしました。第1期生は留学生を中心に35名を迎え入れ、北摂キャンパスの博物館の中で入学式を挙行了しました。本年度より、介護人材の不足という社会問題に少しでも貢献できるよう、介護のプロフェッショナルを育成してまいります。



関西国際空港に到着した留学生たち



キャンパスでの実習風景

### 公開シンポジウム

昨年学園創立55周年の節目を迎えたことを契機に、日頃の教育・研究活動の成果を地域社会へ還元することを目的とする公開シンポジウムが企画されました。



第1回公開シンポジウムの様子

今年3月に開催された第1回では、各学科から教員が登壇し、それぞれの学科や自身の教育・研究活動、地域との連携等について、写真やデータを織り交ぜて紹介しました。

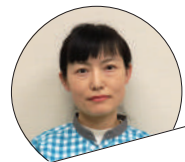
### Students' Voice

#### 介護福祉別科1期生



リキヘンドラワン(リキヘンドラワン)さん  
インドネシアバンドン市出身

祖父を介護した経験がきっかけでこの分野に興味を持ち、奨学金制度を利用して来日しました。小さい頃からアニメ等を通して日本文化に親しんでおり、そこから覚えた日本語もたくさんあります。授業を理解するにはまだまだ努力が必要ですが、先生方の説明はわかりやすく、楽しく学習しています。週一度の休みは、日本人の草野球チームに参加して趣味の野球を満喫しています。様々な場所で日本人と交流を持ち、多くのことを学んで行きたいです。



趙玉春(チョウギョクシュン)さん  
中国遼寧省大連市出身

和歌山県で1年間暮らした経験があり、いつか日本に戻って来たいと思っていました。大阪青山大学の、人と接する仕事に合致した教育目標と、馴染みある関西地方という立地が魅力で留学を決めました。勉強とアルバイトで忙しい毎日ですが、興味のあることを学んでいるので充実しています。今は介護の医療的知識に関心があり、大学での授業に加え、図書館などで自主学習しています。身に付けた知識と技術を施設で生かして日本の皆さんに恩返しをしたいです。

2024年2月3日(土) 13時-17時

第2回 公開シンポジウムを開催  
於 箕面文化・交流センター8階大会議室

テーマ 健康 元気で長生きするために

大阪青山大学では、こうした催しを継続実施し、教育・研究活動を広く皆様にお伝えして行きます。今年度は上記日程での実施が決まっています。ぜひご参加ください。

### 健康科学部 健康栄養学科

地元箕面や大阪の特産品とのコラボから、オリジナル商品等が多数生まれています

#### 大阪府公認の V.O.S. メニューを食べよう！「健康定食」プロジェクト

学生の考えたオリジナルレシピが、大阪府の推奨する V.O.S. メニュー（ベジタブル、オイル、ソルトに配慮した健康的なメニュー）の認定を受け、公認メニューとなりました。第一弾「タコライス & ポトフ（承認番号：第 690 号）」、第二弾「鶏の照り焼き丼 & けんちん汁（承認番号：第 794 号）」がそれぞれ学生食堂で限定販売され、学生、教職員らがヘルシーランチを味わいました。



#### オリジナル商品「1日分の野菜 350g がちぎんと摂れるカレー」

「野菜をしっかり摂る」をテーマに、成人男女が1日に必要とする野菜の量（350g）を1食で摂取できるバターチキンカレーを考察しました。昨年度は阪神地区所在の7大学が共同で開催する『宝塚カレーグランプリ』の「テイクアウト食数部門」で見事グランプリを獲得！今年も改良を重ねた製品でエントリーし、さらなる高みを目指します。8月23日（水）・24日（木）に宝塚阪急での販売も決定！お近くの方はぜひお越しください。



#### 海の食糧問題解決に貢献する、プラントベースのうどん出汁

出汁の原料となる海の魚が減少傾向にあるという昨今の状況に危機感を覚え、植物由来の原材料のみを使用したスペシャルな食品の開発を考えました。健康と環境にやさしく、幅広い世代が美味しく食べられるうどん出汁、ラーメンスープを作り、2025年大阪・関西万博への出展を目指しています。食と栄養の知識を活かし、動植物との共存という大きなテーマに向き合います。



#### 世界に届け！「箕面富いちご」プロジェクト

2025大阪・関西万博産官学連携プロジェクトとしてスタートし、3年目を迎えました。人、物、自然、「すべてに優しく」を基本理念に、無肥料・無農薬のいちごの開発に挑んでいます。キャンパスの近くに借りた畑を拠点に、数年にわたる試験栽培を実施。収穫物を用いた加工食品の開発もあわせて進めています。今年は、昨年手がけたいちごジャムといちごバターのさらなる改良や大量生産化といった課題に取り組んでいきます。



### 健康科学部 看護学科

学科独自の実習プログラムを展開し、地域に根ざした医療を支える看護人材の育成を目指します



健康科学部 看護学科  
中島 千英子 助教

1年次の夏に実施する「地域実習Ⅰ（必修科目）」では、地域に出向き、地域で生活する人々の地域環境や生活環境について学びます。多くの学生が、病院で働くことを希望しますが、訪問看護師や行政・産業保健師など地域における看護専門職の役割が広がる昨今、地域で生活する人々の健康を支えるには様々な職種との連携が必要です。学生らは、保健医療チームの一員としての看護専門職の役割を知る最初のステップとして、実際に地域を見て、感じて、考えながら楽しく実習しています。



健康科学部 看護学科  
2年次 宮本 寧華さん  
私立梅花高等学校出身

地域実習では、地区踏査や地域の施設訪問を行いました。そこでの経験から、今後病院実習において患者様の退院後の生活を考えた支援を計画する必要があることがわかりました。将来は訪問看護に携わりたいという思いもあり、この実習を通して地域で働く看護職の役割を知ったことは最大の学びでした。また、施設訪問、地区踏査でグループのメンバーと一つの課題について話し合い、学びを深めるなかで、連携して医療に携わることの大切さにも気づくことができました。

## 子ども教育学部 子ども教育学科

学びを繋げる独自の取り組みを、学内外に向けて実施しています

### 「保育・教育研修会」を開催

昨年度(2022年8月)、保育・教育関係職に従事する本学卒業生、包括連携協定市(箕面市・池田市・川西市)等の教員・保育士を対象に研修会「大阪青山大学からはじめる学び合い」を開催いたしました。これは、卒業生たちが現在の教育上の諸課題に対する認識を高め、指導力向上を図ることを目的に企画されたものです。ご参加いただいた方々のご意見を踏まえ、今年度(2023年8月)は「栄養教諭一種課程」を含め、「保育・教育をめぐる社会的諸課題」をテーマに「保育・教育研修会」として開催いたします。「最近の食

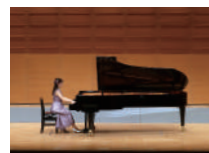
物アレルギー情報」「学校教育におけるいじめ問題」「集団づくり」「子どもの虐待問題」「発達障害とその周辺領域の子ども理解」「運動あそび」の6講座を揃えています。卒業生の保育・教育現場での活躍を期待し、同窓生へのリカレント教育にも力を入れて行きます。

[写真は昨年度開催の研修会の様子]



### 「第1回定期演奏会」を開催

2022年12月に、子ども教育学部子ども教育学科独自の専門性を活かした地域貢献活動および在学生の学修成果発表の場として「第1回定期演奏会」(主催:子ども教育学部 子ども教育学科、後援:箕面市・箕面市教育委員会/(公財)箕面市メイプル文化財団)を箕面市立メイプルホール大ホールにて開催いたしました。学科の学生有志と教員有志によるピアノ独奏・連弾・独唱・合唱・器楽アンサンブルなど、多彩なプログラムが披露されました。舞台上の熱演を通して紡ぎ出された音が、豊かな響きとなって会場を包み込んだ約2時間は、ご来場の皆様および出演者にとり、音楽の素晴らしさを再認識するひと時となったことと思います。本年12月には「第2回定期演奏会」を開催する予定にしております。今年度も皆様に楽しんでいただけるようなプログラム構成となるよう準備を進めてまいります。



## 共通教育部

専門性をより豊かにする基礎教育や教養教育を軸に多彩な授業を展開し、大学での学びをトータルに支えます



共通教育部 部長 三木 恵子 教授

### 短大卒業生から大学生へ 一 体験談を教材に 一

大学1年次生の必修科目に「日本語I」というものがあります。3名の教員によるオムニバス形式の授業です。現在、担当者の一人として私は「他者からの学び」をテーマにした時間に卒業生からの体験談を教材にした授業を行っています。2020年度、短期大学部が終了し、コロナの状況下、8名の短大の卒業生からZOOMなどで体験談を語ってもらいました。毎年、1年次生は先輩の姿から沢山のことに気づかされています。是非とも卒業生の皆様のお話を聞かせてください。[連絡先: y-miki@osaka-aoyama.ac.jp 三木 恵子]



## 青山幼稚園

大学、そして地域との連携のもと、子どもの感性を育む教育を展開しています。創立60周年に向けた新たな取り組みにもご期待ください

### 2024年4月「English Class」を新設します!

青山幼稚園は来年、創立60周年を迎えます。その記念事業として2024年4月にEnglish Class(英語クラス)を新たにスタートいたします。初年度は年少組の1クラスをEnglish Classとし、定員25名を募集します。行事やカリキュラムは従来の青山幼稚園と同じ内容で、担当は外国人と日本人の二人体制で行う予定です。

英語での保育を受ける事で日常的に英語を聞き、自然とリスニング力、スピーキング力が身に付きます。3年後の卒園時に、自分の気持ちを伝えることや簡単なスピーチが英語でできるようになることが目標です。





### 学内施設のご紹介

学生の学びと生活をより充実させるため、学内施設のアップデートにつとめています

#### 2号館に「ラーニング・スクエア」がオープン

今年4月にオープンした自習のためのフリースペースです。個人学習はもちろん、資料の画面共有が可能な43インチモニターを用いたグループ学習など、多目的に活用できます。



#### 学生満足度90% 学生食堂の取り組み

感染症対策による利用制限が解除され、2020年のリニューアル時に新設された小上がりやミーティングルームなどが利用可能となりました。新メニュー・新企画の導入も定期的に行い、今後も学生の利用促進を図っていきます。「食材はできるだけ国産のものを使用し、注文を受けてから調理しています。学生の皆さんのニーズを可能な限り形にできるよう、日々の対話も大切にしています。食事をするだけでなく、憩いの場として食堂を活用していただけると嬉しいです。」[株式会社フェイテ]



#### 学生食堂で日々のパワーをチャージしています

お昼はほぼ毎日、学生食堂を利用しています。日替わりランチのバリエーションも豊富で、鶏の唐揚げ定食などお気に入りもいくつかあります。ちょっと小腹が空く時間帯には、ポテトやお味噌汁などのサイドメニューが助かります。放課後に友達と集まる時は、自販機のパンやお菓子を購入することも。朝から夕方まで、その時々ニーズに合わせて色々な使い方ができる学生食堂は、学生生活に欠かせない場所です。

健康科学部 看護学科  
2年次 余吾 希々花 さん  
大阪府立福井高等学校出身



バゲットサンドセット



チキン南蛮定食



ロコモコ定食

### 地域連携活動

地域と共に歩む大学を目指して、様々な連携活動を展開しています

#### 親子クッキングを好評開催中

3歳から小1までの子どもと保護者を対象とした「親子クッキング」を、みのおキューズモールで毎月開催しています。毎回定員を上回る応募があり、リピーターも増えています。



各講座、七夕やお月見などの年中行事や、野菜をしっかりと摂ろうといったテーマを設定。健康栄養学科の教員が講師を務め、学生が作業をサポートしています。

#### 大阪青山大学「第2回『お城桜まつり』」を開催

学園創立55周年を記念して開催された「第1回 桜まつり」の好評を受け、今年4月に第2回を開催。当日は天候にも恵まれ、延べ3,500人を超える方々にご来場いただきました。



満開の桜の下で、本学と地元コミュニティ・自治会による多数の店出・出展、ステージ出演など、様々な企画が実施され、会場となった北摂キャンパスは多くの人で賑わいました。次年度の開催にも、ぜひご期待ください。

#### 北摂キャンパス運動施設のご利用について

体育館、テニスコート、グラウンドなどの施設を一般開放しています。ご利用料金・空き状況はウェブ上で24時間いつでもご確認可能です。ご希望の方は右記の二次元コードよりご確認・お申し込みください。



#### 「大阪青山塾 社会人教養講座」のご案内

2023年度前期の受講生を募集中です。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

## Current Students' Report

# 在学生のいま

部活動やイベントスタッフなど、様々なフィールドで活躍する姿をお届けします



## オープンキャンパススタッフ

## A.R.S. Aoyama Reception Staff

学生スタッフA.R.S.は、オープンキャンパスの企画・運営に携わり、開催当日はプログラム進行や相談対応はもちろん、参加者の皆様のアテンドを全般的に担います。



感染症対策も万全です

キャンパスツアーで施設を案内します

3年次生を中心に、今年度は77名のスタッフが活動しています。大学の魅力を一人でも多くの人に伝えられるよう、笑顔とおもてなしの心で皆様のご参加をお待ちしています。



## 大学祭

昨年度は、学青会（学生による自治組織）のメンバーが主体となって、コロナ禍で途絶えた企画・運営ノウハウを再構築し、3年ぶりにキャンパス内で大学祭を開催しました。

今年も学生の企画を中心に、豪華ゲストを招いたステージなど盛りだくさんで開催する予定です。皆様のお越しをお待ちしています。



模擬店の様子

多くの人で賑わいました

開発商品の販売

箕面市長にもお越しいただきました

## 女子ソフトボール部

全日本インカレ出場!



今年度創部12年を迎える女子ソフトボール部は、昨年度5月に関西学生リーグの一部に振り返り、近畿大会にも出場しました。一部リーグ残留を賭けた今年4月のリーグ戦では3位の成績をおさめ、4年ぶりに全日本大学女子ソフトボール選手権大会（インカレ）への出場が決定。インカレは、8月25日（金）～27日（日）の日程で愛知県安城市にて開催されます。皆様の熱い応援をお願いいたします！



地域に愛されるチームを目指し、ボランティアや連携活動にも積極的に取り組んでいます。



地域の小学校でのソフトボール指導



箕面市消防出初式

Welcome!

2023年度 大学祭

10月29日<sup>SUN</sup>

ぜひ遊びに来てください!



### 2023年3月卒業生就職実績

担任教員と進路支援スタッフが連携する丁寧なWバックアップで高い就職率をキープしています

就職率

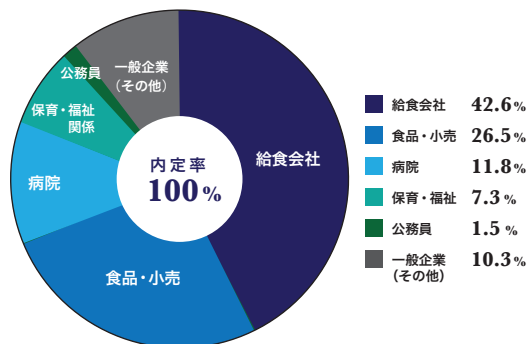
# 100%

大阪府下  
実就職率ランキング

# 4位

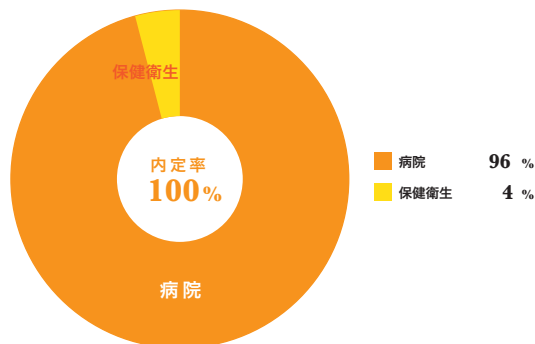
(株)大学通信調べ  
※2022年度実績

#### 健康科学部 健康栄養学科



〈公務員〉厚生労働省(食品衛生監視員)〈医療〉医誠会/仁寿会/晴風園/徳洲会/藤井会/吉栄会/ラポール会/和敬会(福祉)恵由福祉会/清水福祉会/晋栄福祉会/椿福祉会(給食)塩梅/ウオウニ/魚国総本社/エムサービスジャパン/お弁当の浜乃家/グリーンハウス/コンパスグループ/ジャパン/中央フードサービス/ナリコマエンタープライズ/日清医療食品/富貴屋/富士産業/マルワ/ミールケア(製造)カネ美食品/神戸屋/プライムデリカ(卸・小売)ウエルシア薬局/キリン堂/近畿中央ヤクルト販売/佐竹食品/ダイレックス/デリチユース/蓬萊(その他)東洋ワークセキュリティ/T'sマネジメント/アデコ/レイジ・エステート/ゴトウ・アズ・プランニング

#### 健康科学部 看護学科



〈医療〉愛仁会/医誠会/大阪旭こども病院/大阪回生病院/大阪市民病院機構/日本赤十字社/大阪大学医学部附属病院/大阪府済生会/大手前病院/関西ろうさい病院/北野病院/協和会/錦秀会/甲南会/神戸市民病院機構/神戸大学医学部附属病院/神戸労災病院/国立病院機構大阪医療センター/恵泉会/松柏会/市立池田病院/市立豊中病院/市立東大阪医療センター/きつこう会/徳洲会/兵庫県病院局/兵庫県立西宮病院/兵庫県立こども病院/箕面市立病院/淀川キリスト教病院(保健師)尼崎市/京田辺市

### Support Programme



進路支援センターでは、就職活動が本格化する3年次生を中心に、多数の支援プログラムを展開しています。その一つである「就活塾」では、特別講師の指導のもと、様々なテーマに沿った考察・討論・発表などにグループ単位で取り組み、実践力を磨いています。「就活を楽しむ」をコンセプトに、学生同士協働して答えを導き出す経験を積み、就職活動に対する苦手意識を払拭していきます。



#### その他の就職支援プログラム

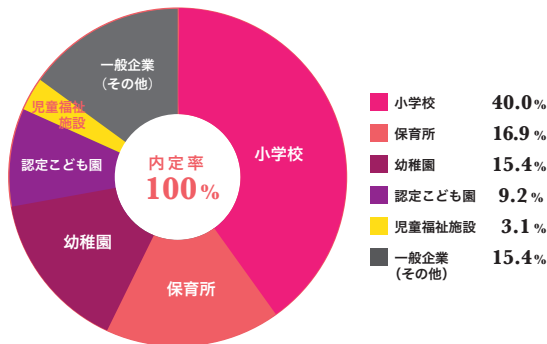
- ・インターンシップ直前講座
- ・模擬インターンシップ
- ・グループディスカッション対策
- ・エントリーシート対策
- ・学内合同説明会前企業研究
- ・学内企業説明会
- ・他大学合同グループディスカッション



# 令和4年度 財務報告



## 子ども教育学部 子ども教育学科



(教育)公立小学校(大阪府/大阪市/豊能地区/愛媛県)/あおい宙/アトリオみなみおかこども園/池田五月山教会幼稚園/石橋文化幼稚園/魚崎COCORO/大阪音楽大学付属音楽幼稚園/春日荘聖マリア幼稚園/逆瀬川幼稚園/正雀ひかり園/すみれ幼稚園/聖母幼稚園/高槻双葉幼稚園/宣真こども園/博光福祉会/ふじしろ幼稚園/蛭池文化幼稚園(保育・福祉)公立保育所(池田市/神戸市)/大阪福祉事業財団/こぞまり第二保育園/四恩みろく乳児院/高槻あいわ保育園/宝塚さくら保育園/みおつくし福祉会/妻の子保育園/夢の鳥保育園/レバンホーム/南風会

## Adviser's Voice

進路支援センターでは、プロのキャリアコンサルタントが個人別にヒアリングを行い、就職希望先の選定や就活スケジュールと一緒に構築することで、きめ細かなアドバイスに繋がっています。一人ひとりの「顔と名前と受験先が一目でわかる支援」を実現するために、学生全員と面談を行い、細かなニーズを拾い上げて進路決定までフォローします。小規模大学ならではの手厚い支援が高い就職率に結びついています。



## 資金収支計算書

| 収入の部          |                  | 支出の部          |                  |
|---------------|------------------|---------------|------------------|
| 学生生徒等納付金収入    | 1,265,254        | 人件費支出         | 1,196,762        |
| 手数料収入         | 12,346           | 教育研究経費支出      | 582,956          |
| 寄付金収入         | 18,711           | 管理経費支出        | 192,128          |
| 補助金収入         | 359,929          | 借入金等利息支出      | 2,137            |
| 資産売却収入        | 510,827          | 借入金等返済支出      | 82,080           |
| 付随事業・収益事業収入   | 43,215           | 施設関係支出        | 16,976           |
| 雑収入 他         | 71,352           | 設備関係支出        | 82,336           |
| 借入金等収入        | 0                | 資産運用支出        | 20,000           |
| 前受金収入         | 207,280          | その他の支出        | 84,879           |
| その他の収入        | 278,708          | 資金支出調整勘定      | △91,487          |
| 資金収入調整勘定      | △702,844         | 翌年度繰越支払資金     | △501,485         |
| 前年度繰越支払資金     | 605,474          | <b>支出の部合計</b> | <b>2,670,252</b> |
| <b>収入の部合計</b> | <b>2,670,252</b> |               |                  |

(単位：千円)

## 事業収支計算書

| 収入の部          |                  | 支出の部             |                   |
|---------------|------------------|------------------|-------------------|
| 学生生徒等納付金      | 1,265,254        | 人件費              | 1,196,762         |
| 手数料           | 12,346           | 教育研究経費           | 799,630           |
| 寄付金           | 19,092           | (うち減価償却額)        | 216,064           |
| 經常費等補助金       | 358,780          | 管理経費             | 201,828           |
| 付随事業収入        | 43,215           | (うち減価償却額)        | 9,743             |
| 雑収入           | 96,366           | 教育活動支出計          | 2,198,220         |
| 教育活動収入計       | 1,795,053        | 教育活動外支出          | 2,137             |
| 教育活動外収入       | 611              | 特別支出             | 15,039            |
| 特別収入          | 290,719          | <b>事業活動支出</b>    | <b>2,215,396</b>  |
| <b>事業活動収入</b> | <b>2,086,383</b> | 基本金組入前当年度収支差額    | △129,012          |
|               |                  | <b>当年度収支差額</b>   | <b>△129,012</b>   |
|               |                  | 前年度繰越収支差額        | △6,593,010        |
|               |                  | 基本金取崩額           | 203,936           |
|               |                  | <b>翌年度繰越収支差額</b> | <b>△6,518,086</b> |

(単位：千円)

## 貸借対照表

| 資産の部          |                   | 負債の部               |                   |
|---------------|-------------------|--------------------|-------------------|
| 固定資産          | 15,671,911        | 固定負債               | 217,885           |
| 有形固定資産        | 15,119,823        | 流動負債               | 362,979           |
| その他の固定資産      | 552,088           | <b>負債合計</b>        | <b>580,864</b>    |
| 流動資産          | 1,050,474         | <b>純資産の部</b>       |                   |
| <b>資産の部合計</b> | <b>16,722,385</b> | 基本金                | 22,659,608        |
|               |                   | 繰越収支差額             | △6,518,087        |
|               |                   | <b>純資産の部合計</b>     | <b>16,141,521</b> |
|               |                   | <b>負債及び純資産の部合計</b> | <b>16,722,385</b> |

(単位：千円)

# ご寄付のお願い

#05 本学園の教育研究活動への、お力添えをお願いします

これまで本学園では、より良い教育環境の整備・維持につとめ、学生の学びの機会を失うことなく、専門的職業人を育成し、広く社会に貢献するという大学の使命を遂行するために「教育振興資金」を募集し、一層の教育研究の振興を図ってきました。令和9年1月には本学園が創立60周年の節目を迎えます。今後は、昨年より実施している創立55周年記念事業を継続・発展させ、より時代にマッチした教育環境の整備や教育研究の推進、施設設備のさらなる充実を図ってまいります。

## ご寄付の使い途をお選びいただけます

お寄せいただくご寄付の使途は、主に以下の3つの項目に分類されます。本年度より、ご寄付の際に項目をお選びいただけるようになりました。

### 1 「大阪青山学園創立55周年記念事業寄付金」

① 55周年記念事業の実施  
社会人教養講座、「お城桜まつり」といった地域連携活動を中心とする記念事業の運営に充当します。

② 教育設備・環境の向上  
学びのニーズに合わせた施設・設備の新設、更新を行うための費用に充当します。

### 2 奨学金

経済的に困窮する学生、また、学修において著しい努力の認められる学生の学びを支える奨学金の財源に充当します。

### 3 部活動補助

指定強化クラブ「女子ソフトボール部」をはじめ、意欲的に活動する文化系・スポーツ系クラブ・サークルの活動補助に充てます。

## これまでいただいたご寄付の使途報告

皆様から頂戴したご厚意は、学生の教材購入、施設・設備の新設等様々な形で本学園の教育研究活動を支援しています。昨年度は主に学修環境の向上に向けた施設の整備を行いました。



本館前に設置されたバスシェルター



同窓会からも援助を受けています

#### バスシェルター

本館前の待機スペースに新設され、雨の日のバス待ちが快適になりました。

#### ラーニング・スクエア

学生の自習やグループ学習の場として今年度新たにオープンしました。詳しくはP05をご覧ください。

#### その他の施設・設備

|         |                           |
|---------|---------------------------|
| 本館      | 1階 共同研究室改修                |
|         | 2階 工作室 ICT 整備             |
|         | 3階 音楽室改修                  |
| 1号館     | 2階 学生相談室移設                |
|         | 6階 大講義室<br>座面シート張替え       |
| 4号館     |                           |
| 北摂キャンパス | グラウンド 照明LED化<br>体育館 床仕様変更 |

## Students' Voice

### 成績優秀者奨学金受賞学生



健康科学部 健康栄養学科  
4年次 城 諒祐 さん  
大阪府立山田高等学校出身

#### 2023年度「塩川学修奨励金」制度※ 受賞

4年間の学費をすべて奨学金でまかなっており、卒業までできるだけ多く返せるよう計画的に積立をしています。返済額を意識して、アルバイトや日々の節約に取り組んでいる一方、今しかできない長期の旅行などにはある程度自由に使えるお金も確保して、メリハリのある学生生活を送っています。奨励金は学費全体からするとごく一部ではありますが、学生が稼ぐには大変な額であり、生活全体の支えになっていることを実感しています。

※各学科の2年次生以上で、人物に優れ、前年度の学業成績が上位4%以内の者に授与される奨学金



健康科学部 子ども教育学科  
4年次 八木沼 芳子 さん  
大阪府立島本高等学校出身

#### 2023年度「最優秀学生報奨金」制度※ 受賞

2年前、初めて奨励賞に選ばれたときに、頑張れば認められるということを実感し、学ぶ意欲が高まりました。授業でも、気になった言葉やポイントを書き留めるなど自分なりの工夫をしています。保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の3資格取得を目指しているため大変ではありますが、興味のある分野なので苦ではありません。勉強に専念するために受けることのできた様々な支援に感謝しています。

※各学科の2年次生以上で、人物に優れ、前年度の学業成績が最優秀の者に授与される奨学金



# ご寄付要項

ご寄付に際しましては、以下の要項に則ってお振り込み手続きをお願いいたします

本寄付金は所得税の寄付金控除を受けることができます。

## 募集目的

教育環境の整備や教育研究の推進、施設設備の充実、学生の学資の支援、学生の部活動の支援

## 寄付金額

個人様 1口 / 1,000円 (3口以上) 法人様 1口 / 1,000円 (50口以上)

## 振込方法

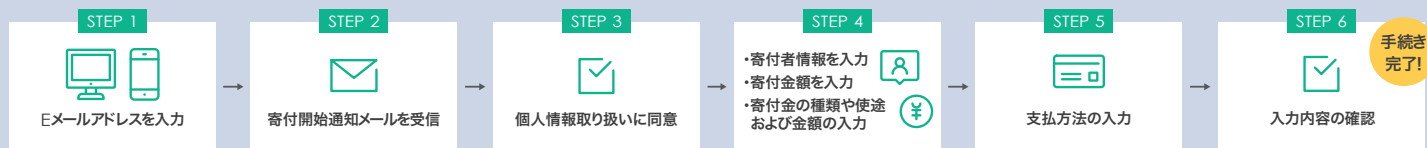
- ① 郵便局 (ゆうちょ銀行) 同封の専用振込用紙をご利用ください (必要事項のご記入をお願いいたします)。
- ② F-REGI 下記にてご案内しております F-REGI でも引き続きお申し込みができます。

寄付方法が便利になりました!

**F-REGIのご利用について** 振込用紙以外にも、オンライン(クレジットカード、コンビニ、Pay-easy 決済)でご寄付をお申し込みいただけます。オンラインによるお申込は、寄付申込サイトからのお手続きとなります(株式会社エフレジのF-REGI 寄付支払いサイト)。  
本学ウェブサイト (<https://www.osaka-aoyama.ac.jp/about/donation/>) 上の「寄付金サイト」アドレスをクリックしていただき、下記の流れでお申し込みください。



寄付金サイト二次元コード



## ご芳名の記載について

ご寄付を賜りました方のご芳名を本学ウェブサイトなどに掲載させていただきます。匿名をご希望の場合は、「専用振込用紙(郵便局ご利用の方)」にご記入、または「寄付情報入力画面(F-REGIご利用の方)」にてご選択ください。

Special!

オリジナルの返礼品をご用意しています

個人でご寄付を5口以上賜りました方には、返礼品として大学関連の品をお送りします



地元箕面の特産品(実生ゆず)をふんだんに使った風味豊かなオリジナルだしぼん酢です。

オリジナルだしぼん酢



野菜の栄養をぎゅっと閉じ込めたバター風味のチキンカレーです。(レトルトパックでお届けします)

1日分の野菜 350g がちきんと摂れるバターチキンカレー

| 寄付金額          | 返礼品                  |
|---------------|----------------------|
| 5,000円以上1万円未満 | ・・・ QUOカード(500円)     |
| 1万円以上3万円未満    | ・・・ カレー2パック          |
| 3万円以上5万円未満    | ・・・ カレー2パック<br>ぼん酢2瓶 |
| 5万円以上         | ・・・ カレー3パック<br>ぼん酢3瓶 |

※写真はイメージです。また商品は開発段階につき、今後の状況によって発送時期が遅れる場合があります。

## オフィシャルサイトをリニューアルしました

今年4月、大阪青山大学のオフィシャルサイトを全面リニューアルしました！これまで以上にタイムリーな情報を、皆様のもとにお届けして行きます。

### POINT 1



#### 対象者別ページを充実させました

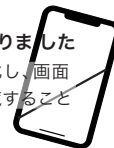
トップページの上に対象者別メニューを置き、「卒業生の方」「父母等の方」などが必要とされる情報によりアクセスしやすくなりました。

### POINT 2

#### SNSとの連携を強化しました

ページ内にSNSのウィンドウを設け、更情情報を同期化しています。ログインなしでSNSの情報に手軽にアクセスできるようになりました。

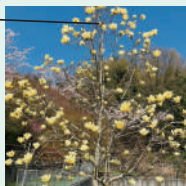
### POINT 3



#### スマートフォンでより見やすくなりました

全ページをスマートフォン最適化し、画面サイズに左右されずにページを閲覧することができるようになりました。

## SNSで大阪青山の「今」をお伝えしています！



[facebook.com/osakaaoiyama.jp](https://facebook.com/osakaaoiyama.jp)



@osaka\_aoyama

行事やイベントはもちろん、授業風景など日常の様子をお知らせしています。ぜひご登録ください！

## 同窓会は皆さんとのつながりを大切にしていきます

大阪青山大学では現在、大学の同窓生 18 名、短期大学部の同窓生 27 名が、同窓会役員として活動しています。コロナ禍における様々な制限が緩和されつつある中、同窓生の皆様と対面でお会いできる機会を徐々に増やして行ければと考えています。同窓会活動への今後も変わらぬご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。



同窓会サイト  
二次元コード

#### 2023年度 同窓会 副会長

國末 直宏 (健康科学部 健康栄養学科 講師)  
大阪青山短期大学 生活科学科 食物栄養専攻 1997年度卒業  
昨年の大学祭では、私たち同窓会で主催ブースを設け、多くの方々にご来場いただきました。今年も同窓会の催しを計画ですので、ぜひ遊びに来てください。お手伝いくださる方、ブースの運営と一緒に盛り上げてくださる方も大歓迎です。皆様とお会いできることを楽しみにしています。詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

#### 2023年度 同窓会 副会長

田岡 晃子 [旧姓 鍛冶] (健康科学部 健康栄養学科 助教)  
大阪青山大学 健康科学部 健康栄養学科 2009年度卒業  
同窓会では、同窓生同士の集まりに活用いただける補助金制度を設けています。私は今年、1期生から13期生までを集めたゼミの同窓会を計画中です。ゼミ以外でも、クラス、サークル、友人同士など、集合の単位は問いません。楽しい集まりが多数企画され、そこから皆様の近況が同窓会にも伝わることを期待しています。

